

実際にいかがお子様が
天顔で丁寧に禮をして
のこしたり、家をつくったり、
直したり……、「どうりダメ」

これがまた、香り、匂い、
鹿児島の街案内も出
てゐる編集者・岡本仁
さんですが、今、

ひとり歩き　回の東京も、
爽やかで物語的
な町歩きが楽し
い1冊。

岡本仁さんの四線・千駄ヶ谷から、新宿西
口へ切り取られた東・霞ヶ丘町から赤坂見附、
京のワニマークなどなど、普段はつなぎ
のワニマークは普段合わせぬもうなボヘン

東京 東京
TOKYO

ぼくの 東京地図。

¥1600 + 税

岡本仁

東京

神田
エルマガジン社

せとうちスタイル

瀬戸内にある。
帝せは、

しててお付かな
かったことなどに、 ★特典★ありますよ
ハサミやせられます。往来尚書の店ごお買
二重橋から東京馬車へなら先着で「おまけ」
日本橋から竹橋、『ゆき東京地図』(オリヂナル
築地から日比谷、山の地図)を差し上げて
乃木坂から神谷町へます。スキなふアロゴす

まご、香り、風、
島の街案内も出
き。編集者・岡本仁
ナムです。が、今ラ
回の東京を、
爽やかで物語的
な町歩きが樂
い1冊。

岡本仁による四線
千駄ヶ谷から、新宿西
口に切られた東
霞ヶ丘町から赤坂見附、
京のワニシーン、
ワニシーンは、今わせなみうなボイシ
報何気なく向けて歩く

せとうちスタイル
瀬戸内にある。
吉野山

文祥さんによるサバイバル登山入門の第2段。
（ラ）回はサバイバルといふか、
実際に萬能らしく「う」や
の「ご」、「アーバニ」な萬能とか
入門です。

A black and white photograph of Tomonobu Fujii, a Japanese mountaineer, standing outdoors. He is wearing a light-colored, long-sleeved shirt and dark trousers. Behind him is a wooden railing and some foliage. The background features a large sign with Japanese text.

服部文祥

一〇
發行
¥3000
十稅

LITERATURE & STYLING
セヒラチスタイル

ニヨーアル。

千駄ヶ谷。から、新宿西
霞ヶ丘町。から、赤坂見附、
などなど、普段はつなぎ

★ 指揮曲アリサギ ★

往來當書畫の「お田畠」
「山手」、「だだい」、「たかはし」、
「へなら先着」、「おまけ」
「ゆく東京地圖」(オリヂナ

『メオハイドンドラ』
原題：モーハイドンドラ
著者：モーリー・カーペンター
翻訳：栗原義典
訳序：モーリー・カーペンター
著者略歴：モーリー・カーペンター



往來子新闢

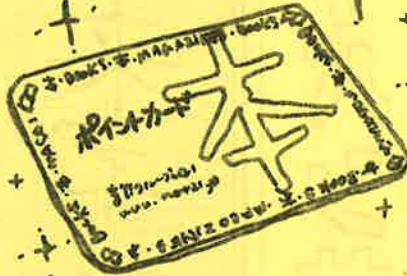
メールマガジン
ももんが通信
往来堂サイト左下より
申し込みくださいませ

往来堂書店

〒113-0022
東京都文京区
千駄木2-47-11
10:00-23:00
電話&FAX
03-5685-0807
maido@ohraido.co.jp
ohraido.com
発行人 笠入建志

←
お問い合わせ
を募集中
です。

ポイントカード
持っていますか？



- * 初回300P付与
- * 200円毎に5P付与
- * 每週月水木はお1点2倍
- * 600P使用で5%OFF
- 毎月第4金・土は7%OFF
- ミロコさんBagと交換

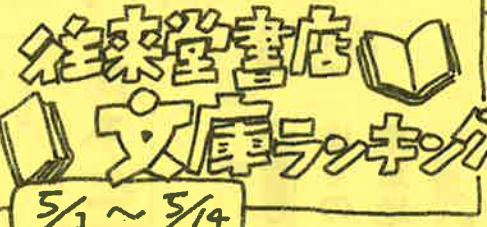


詳細はお気軽にお問い合わせ！



文庫担当編集の文庫ランキング

- ▼ 1位は今野敏さんの人気シリーズ「隠蔽捜査」の文庫化最新作『隠蔽捜査5.5 自覚』。7人の警察官の視点で描いたスピリット短編集ですが、要所で登場する竜崎がやっぱりすき！
- ▼ 2位の『リバース』は絶賛放送中の連続TVドラマの原作。人生を逆さま（リバース）ように走っていく主人公が行き着いた結果とは？ リバース（逆転）？！
- ▼ 4位には『捨てられ女』。前作『身体のいいなり』で乳癌の発覚から治療、そして身体にせがまれてヨガをはじめた内澤さん。そうするうちに今度はひとりの空間をめめく人生で「温めこむ」あらゆるものを持たなくなつた。家具、服、本などなど…、でも辛口すぎて「結構重めな雰囲気状態になっちゃう。そんなふうになんでもかんでも見ようやうにしないがいいのか」内澤さんの英爽と叫ぶところ。拳銃に向の果てに「やっぱり東京での生活自体が分からぬ！」となつて、小豆島へと移り住んでしまいました。
- ▼ 5位の『自分の中に孤独を抱け』は『自分の中に毒を持つ』、『自分の運命に楯を突ける』に続く第三弾にして最終章。死後20年が経った今もなお、新鮮かつ衝撃的であり続ける岡本太郎の作品と言葉の数では3弘扬の中から生まれ出されたものである。闘う孤独者であること。それが「人」と「純粹」だ。シモネック（シモネックの女王：米原万里が命々）こと田丸久美子さんのエッセイが8位にランクイン。イタリアの文化や通訳の仕事について語る二つののが田丸さんか、洋書徒の夫や家族、はたまた「忘れぬ男たら」に川口紹介した、ユーモラスでリリ



1. **自覚** 隠蔽捜査5.5
今野敏・新潮社

2. **リバース**
湊かなえ・講談社

3. **私が語り伝えた
かったこと**
河合隼雄・
河出書房新社

4. **捨てる女**
内澤旬子・朝日文庫

5. **自分の中に
孤独を抱け**
岡本太郎・青春出版社

- 君の月華月蔵をたべたい 佐野よし・双葉社
- ぼくの東京全集 小沢信男・筑摩書房
- シモネックの女王：米原万里が命々 田丸久美子・講談社
- 死の東京 島尾敏雄・新潮社
- 日本の歴史をよみなおす 稲野千喜彦・筑摩書房